

シラカシは、ブナ科の常緑高木で、葉の形状は細く、綺麗な緑が特徴。

冬でも葉が落ちず、寒さにも強いうえ、風に強く防火性も高いこともあり、古くから家を守る為生垣や防風林に使われたりしていますが、自然樹形が非常にきれいなため、シンボリツリーとしても使われることがあります。

一年中緑色のきれいな葉がついており、秋になると、かわいい帽子をかぶったドングリを実らせます。(10月頃)

ちなみに、「ドングリ」とは樹の実の大雑把な総称なので、シラカシの実だけがドングリではありません。

成長すれば10～20メートル以上にもなる樹木ですが、一般的な住宅街ではそこまで大きくはなりません。

根が真下に成長し移植は難しいです。



✎ お手入れメモ

シラカシは、乾燥にもよく耐え、煙害や潮風にも強いので、植える場所を選びません。日陰でも成長します。

＊特性 土壌を選ばず、日が当たっても育ちますが半日陰でも生育します。

＊剪定 枝先がよく分枝するので成長しすぎないように枝先を剪定してあげましょう。丁度いい高さで主幹の先を切ると、そこで上への成長が止まり枝分かれしてこんもりした樹形になります。

＊肥料 二月に寒肥を、九月に追肥料として化成肥料を。

